

経済学 A 資料 1

<5つの質問>

- 1-1. 「日本国内の物価が上昇すると、円の価値が下落する。円安というのは、円の価値が下落することである。ゆえに、日本国内の物価が上昇すると円安になる。」という考え方の誤りを指摘しなさい。
- 1-2. 日本の物価が上昇すると円高、円安、どちらの圧力がかかりますか。そのプロセス[○→○→…]も示して答えなさい。
- 1-3. 貨幣価値が下落すると物価が上昇するのか、それとも物価が上昇すると貨幣価値が下落するのか。
2. 市場への鉛筆の供給量が1本であるとき、この鉛筆を欲しいと思っている人が2人いる場合(各自1本ずつ……)、需要量と供給量とではどちらが大きいということになりますか。
3. あなたに値段をつけるとすればいくらが妥当ですか。その根拠も明示しなさい。

① 日本国内の物価が上昇すると、円の価値が下落する。

$A \rightarrow B$

② 円安というのは、円の価値が下落することである。

$C = B$

ゆえに、

③ 日本国内の物価が上昇すると円安になる。

$A \rightarrow C$

以上の推論は正しいか？

※一般的には

——自由な競争と交易がグローバルに存在し、諸財の必需度が小さければ小さいほど(需要の価格弾力性が大きければ大きいほど)——

**日本〔A国〕の物価が上昇すれば
円安〔A国通貨相場下落〕圧力がかかる……
(逆の場合は逆)**

II

**円〔A国通貨〕の商品購買力が下落すれば
円安〔A国通貨相場下落〕圧力がかかる……
(逆の場合は逆)**

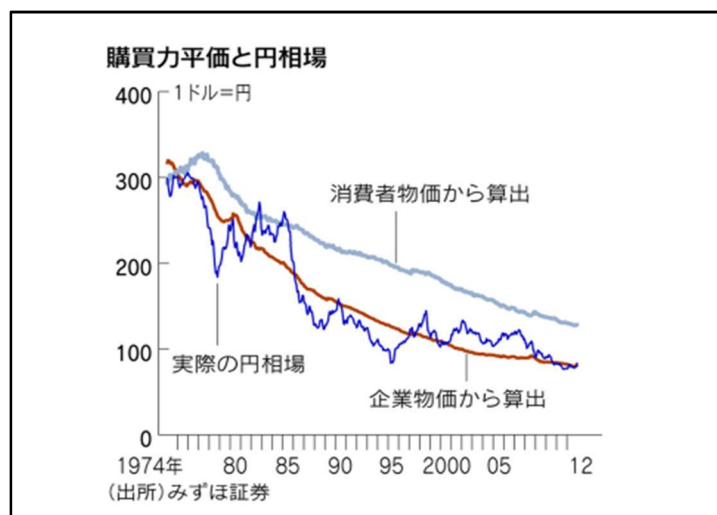
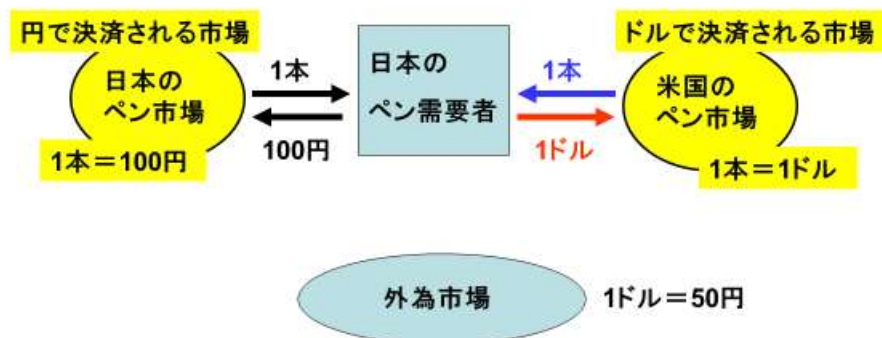
「円の国内商品購買力下落≠円安」だが
円相場は円の商品購買力の水準に引き付けられ、その
動きに連動して変動圧力が発生する。 →→ 購買力平価

例題 01

ペン 1 本が日本の市場では 100 円、米国の市場では 1 ドルで販売されていた。為替相場は 1 ドル = 50 円であった。

①このとき、為替相場には、ドル高・ドル安どちらの圧力が作用するか。誰のどのような取引行為によってそのような圧力が作用するのか、というそのプロセスも示しなさい。

②この相場変動圧力は「1 ドル = ～円」になれば消滅するのか。



※念のため、確認……

日本の景気が好いときには海外（たとえば米国）から日本に（投資）資金が流入し、日本の景気が悪くなると海外（たとえば米国）に日本から（投資）資金が流出する……などと言われる。

では、日本に海外から資金が流入すると日本国内のおカネが増え、逆に日本から海外に資金が流出すると日本国内のおカネが減るのだろうか？

たとえば日本の景気が悪くて、A という投資家が日本から資金を米国に移動するという場合、移動した分だけ日本国内のおカネの量が減り、移動した分だけ米国内のおカネの量は増えるのだろうか？

例題 02

物価変動率が+300%のときの貨幣価値の変動率(±%)を求めなさい。ただし、貨幣価値とは貨幣 1 単位の実質的な商品購買力※を意味するものとする。(※購買できる実物量)

〈表示上の注意〉

鉛筆 1 本 = 100 円 …… 鉛筆 1 本の価格は 100 円

100 円 = 鉛筆 1 本 …… 100 円の(貨幣)価値は鉛筆 1 本(に値する)

例題 03

1ドル=200 円であった。このとき、円相場(対ドル)が変動し、その変動率が-20%であった。①変動の結果、1ドル=何円になったのか。②このときのドル相場(対円)の変動率(±%)を求めなさい。